

研究室名	植物生理学研究室 論文発表
------	---------------

発表時期	2021年8月
題名	WIND transcription factors orchestrate wound-induced callus formation, vascular reconnection and defense response in Arabidopsis
掲載雑誌	New Phytologist
著者	Akira Iwase, Yuki Kondo, Anuphon Laohavisit, Arika Takebayashi, Momoko Ikeuchi, <u>Keita Matsuoka</u> , Masashi Asahina, Nobutaka Mitsuda, Ken Shirasu, Hiroo Fukuda, Keiko Sugimoto アンダーラインは本学関係者、
概要	<p>帝京大学理工学部バイオサイエンス学科准教授 朝比奈雅志が、国立研究開発法人理化学研究所環境資源科学研究センター細胞機能研究チーム上級研究員 岩瀬哲氏、同チームリーダー 杉本慶子氏、同植物免疫研究グループ研究員 アヌボン・ラオハビシット氏、同グループディレクター 白須賢氏らと共同で行った研究成果が、2021年8月10日付けで科学雑誌「New Phytologist」オンライン版に掲載されました。</p> <p>共同研究グループは、転写因子WINDが傷口のカルス化だけでなく、道管の再形成や病原菌への抵抗性獲得に重要な働きをしていることを発見しました。本研究成果は組織培養技術を用いた増産や品種改良、接ぎ木の効率化、障害抵抗性付与など、植物による持続的な食糧・バイオマスの生産に貢献する技術開発につながると期待できます。本学の研究グループは、本研究で用いたANAC転写因子変異体の作出・評価などを担当した。</p> <p><a href="https://www.teikyo-u.ac.jp/application/files/1416/2941/9596/news_20210820.pdf">https://www.teikyo-u.ac.jp/application/files/1416/2941/9596/news_20210820.pdf</a></p>
関連画像	